世界のデング熱流行状況(更新 27)

2010年8月26日 ProMED情報

(1)オーストラリア(クイーズランド州)[7 News、ABC News]

保健当局によると、クイーンズランド Queensland 州最北部で記録的な数のデング熱輸入例が発生しています。ケアンズ Cairns の中央商業地区とその南方のマウント・シェリダン Mount Sheridan 地方の 2ヵ所で今年すでに 27 名の輸入例が発生しています。

(2)台湾[Focus Taiwan、Central News Agency (CNA) report]

台湾疾病対策センター(CDC)によると、台南県の Guanmiao 市で、41歳の女性がデングウイルス 1型と確定診断されました。3月から土着のデング熱患者 15名が報告されています。

(3)フィリピン(ネグロス・オクシデンタル Negros Occidental 州)[Sun Star]

ネグロス・オクシデンタル州保健当局によると、1月~8月7日までに患者 2,872名と死亡患者 20名が報告されました。昨年同期は、患者 671名と死亡患者 13名が発生しました。

(4)ベトナム(ダナン Da Nang 市、Gia Lai)[Viet Nam News、Nahan Dan(The People)report]

ダナン市では、患者数が昨年の同期より7.17倍に増加し、患者1,377名と死亡患者1名が発生しました。ジアライGia Lai省では、患者1,100名が報告されています。調査で37.8%の家庭に蚊がいることがわかりました。

(5)ラオス[Yahoo Health、Agence France-Presse(AFP)report]

8月20日、世界保健機関(WHO)によると、デング熱流行は少なくとも5年間で最悪の状況で、 死亡患者36名が報告されました。最近の5年間で最も多い死亡患者数は22名で、通常死亡患 者数は毎年約10~15名です。

(6)インド(デリーDelhi 市)[NDTV]

デリー市では、8 月 21 日だけで患者 36 名が確定診断され、患者数は 384 名に達しました。患者数は 2007 年に 12 名、2008 年に 55 名、2009 年はわずかに 3 名でした。

(7)イエメン[Yemen Times]

8月15日、報道によると、イエメンの首都サヌア Sana'a 市の東 474km のシャブア Shabwa で、デング熱疑い患者 2,200 名以上と死亡患者 1 名が発生しました。2,200 名中 309 名が確定診断されました。タイズ Taiz、アデン Aden、Abyan、Lahj、およびシャブア Shabwa を含む多くの自治体が、この流行の拡大に遭遇しています。7 月に、Hadramout で、患者 1,142 名と死亡患者 12 名が報告されました。

(8)日本(ベナンからの輸入例)[国際疾病センター Disease Control and Prevention Center]

2006年以降患者報告例がないベナン Benin からの帰国者 1名にデング熱感染が確認されました。患者は 28歳女性で、7月23日に日本を出発して、7月24日~8月3日の間にベナンのコトヌーCotonou、ダサニズメ Dassa-Zoume、パラクーParakou、ナティティング Natitingou、およびポルト・ノボ Porto-Novo を旅行しました。8月4日帰国した翌日発熱により発症しました。デングウイルス3型が遺伝子検査(リアルタイム PCR)で検出され、細胞培養によってウイルスも分離されました。

この事例は、昨年 11 月に、コートジボワールでデングウイルス3型が検出された報告のように、西アフリカでデングウイルス3型の常在地帯が拡大していることを示しています。